

おがさき通信 2011 No.1

OKAZAKI REPORT

待機児童の解消へ前進！

西片2丁目と小石川2丁目に 私立認可保育所が開設します！

近年の経済状況の悪化により、パートやアルバイトの短時間勤務を希望する女性が増え、保育所入所の待機児童が急増しました。文京区におきましても、新規入所申込者が増加傾向にあり、早急な対応が求められておりました。

この状況を改善するため、国会議員や都議会議員と連携しながら、保育現場の視察を行い、制度の状況や各現場の課題、行政に対する年齢別の待機児童数や保育サービスの種類などの取り組みを調査してまいりました。さらに、文京区に対しては、保育サービスを拡充し待機児童を早期に解消するよう、強く要請してまいりました。

このほど文京区において、本年4月から西片2丁目に定員91名の認可保育所が開設される運びとなりました。また、小石川2丁目には定員45名（平成25年度には69名に拡充）の認可保育所が開設されます。

岡崎よしあきは、今後も働く女性、未来の宝である子どもたちのために全力で頑張ってまいります。



お気軽にご相談下さい。
文京区議会議員

岡崎よしあき

TEL/FAX 03-3813-6099

e-mail yoka@d3.dion.ne.jp

コミュニティバス「Bーぐる」

本年秋に第2路線がスタートへ



文京区のコミュニティバス「Bーぐる」(写真)は、区民の皆さまに大変喜んで利用していただいております。現在の路線は、春日にある文京シビックセンターを起点に、千駄木・本駒込・千石地域を結ぶ文京区の東側を周回する路線で運行されております。

運行当初より、区民の皆さまからは「新しく完成した目白台運動場を通ると便利」「史跡の多い水道・小日向地域も通ってもらいたい」と文京区の西側を周回する路線について要望が多く寄せられており、そのご要望にお応えするため、第2路線として、小日向・目白台地域を結ぶ地域への運行を求めてまいりました。

文京区の発表によりますと、このほど本年秋から小日向・目白台地域を通る第2路線の導入が正式に決定したとのことです。

区民の皆さまの働きかけにより、住みよい文京の街づくりが一步前進いたしました。

公明党区議団が 23年度予算編成で要望

昨年12月10日、成澤廣修区長に対し、平成23年度の予算編成に関する要望書を提出しました。

要望書では、第4回定例会でも公明党が取り上げた「うつ病・産後うつ対策」や「HTLV-1ウイルスの抗体検査実施」をはじめ、「特別養護老人ホームやケアホームなどの拡充」「子宮頸がんや小児肺炎球菌のワクチン接種への公費助成」「保育園待機児童の対策強化」などの実現を求めてまいりました。

岡崎は、これら政策の実現に向けて全力で取り組んでまいります。



1月2日、高木美智代衆議院議員と新春街頭を行いました